

日建総 第0713005号
令和4年 9月14日

管内建設業者 様
(入札参加資格保有者)

日高振興局建設部長
(公 印 省 略)

令和4年度 技術力向上講習会 (Web方式) の開催について

標記のことについて、下記のとおり研修会を開催しますので、ご案内いたします。

つきましては、本年度、環境への配慮や利便性の観点から、Web会議用ソフトウェアを介して (別紙1 イメージ図) 実施しますので、工事に携わられている代表者及び主任技術者等の方にご参加いただければ幸いです。

参加を希望される方は、別紙2 参加申込書を日高振興局建設部総務調整課あてに提出をお願いいたします。

Web研修が受講可能なPC等からの電子メールで申し込み願います。

【令和4年9月27日 必着】

*スマートフォン等でも受講可能ですが、別紙3 注意事項をお読み下さい。

なお、本研修会は、(一社)全国土木施工管理技士会連合会の学習プログラム (CPDS) に認定・登録される予定となっています。(ユニット数: 3)

会場受講と同様の取り扱いを受けるために、講習実施側での受講状況確認のうえ県からの一括での代行申請が必須との条件が付いています。

記

開催日時 令和4年10月17日 (月) 13:30~17:00 (予定)

(PC受付開始13:00~ 講習終了後、質問等をチャットで受け付ける間は接続状態にします。)

接続テスト、受講用のURLは参加申請時のメールアドレスへ送信します。

- 内 容 ① 建設業における労働災害防止対策について
② 適正な施工体制について
③ よりよき工事施工のために(土木工事・設備工事)

*本年度は、情報共有システム (ASP方式) を活用した工事のWEB検査状況を予定していますので、特に省資源化やコスト縮減に取り組まれる建設業者様はご参加下さい。

※CPDS学習プログラムの代行申請を希望される方は、別添申込用紙に顔写真 (JPEG等画像データを貼付していただきますようお願いいたします。

※講習途中、チャット、メールでのログ記録をお願いするとともに、主催者側で在席状況の確認をします。なお、予期せぬ機器の不具合で受講状況の確認等ができない場合があることをご了解下さい。

担当 日高振興局建設部総務調整課

主査 大藪 武志

TEL 0738-24-2945(直) FAX 0738-24-2920

E-mail: ooyabu_t0001@pref.wakayama.lg.jp

令和4年度技術力向上講習会(We b)

式次第

日 時 令和4年10月17日(月) 13:30~17:00
講習形態 We b講習(マイクロソフトチームズ利用)
事務局運営場所 日高総合庁舎 本館3階小会議室
主 催 和歌山県日高振興局建設部

次 第

受 付 We b 接続開始受講者確認入力(受講注意参照)	13:00~13:30
開会挨拶 日高振興局建設部長	13:30~13:35
事務連絡 事務局(総務調整課)	13:35~13:40
建設業における労働災害防止対策について 御坊労働基準監督署 安全衛生課	13:40~14:40
～ 休憩 ～	14:40~14:50
適正な施工体制について 県土整備部技術調査課	14:50~15:35
～ 休憩 ～	15:35~15:45
よりよき工事施工のために(土木工事・設備工事) 県土整備部検査・技術支援課	15:45~17:00
閉 会	17:00
その他 受講者確認入力	17:00~17:30

※講義開始30分前(13:00)からマイクロソフトチームズの接続を可能とします。

※講義途中に受講者確認入力を任意のタイミングで行います。(予定3回)

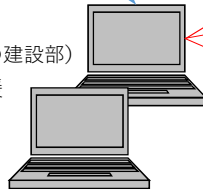
別紙1 令和4年度 和歌山県技術力向上講習会イメージ図

- 県庁 日程調整、受講者の接続オペレーション：検査・技術支援課
 - ・Web研修資料
 - 検査技術支援課講師 (Live or 録画配信)
 - 技術調査課講師 (Live or 録画配信)
 - ・開催日URL作成(Teams)



- 各建設部会議室での特別受講者
(建設部の判断で実施)

- 各建設部 日程は分けて実施
 - ・各建設部 挨拶、地域情報提供等
 - ・労働基準監督署(講師)
- ※参加者とりまとめ
- 開催1 (主催) + サブ1 (他の建設部)
- サブ1: 在席確認資料作成支援



- ・スマホ・タブレット類
- Wifi利用可能環境推奨
- TV画面等ヘミラーリング推奨



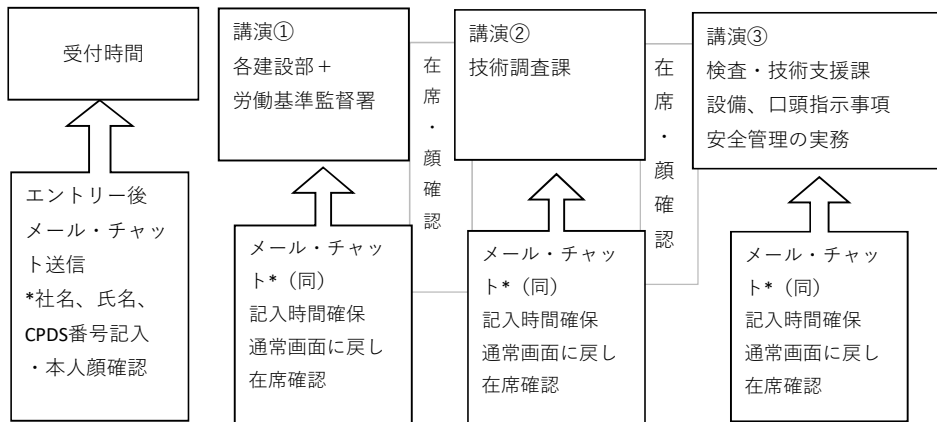
- 受講者
 - 基本1台のPCで1名受講
 - 会社の事務所のWebPCが1台でも
 - 別日程7会場で従業員は分散受講可能



- 会社事務所での複数名受講
やむを得ない場合。(各建設部判断)
- 検査技術支援課へ受講状況記録を提出
- 検査員目線で判断

◆研修運営とチェック体制 (資料事前ダウンロード可: by 振興局HP 基本PDF)

(備考) 講演順番は状況により変わる場合あり *受講中、講師交代時に在籍確認



- 受講者事前準備・Teamsアプリ取得・MSアカウント取得・テスト接続
(ネットワーク接続PC、WEBカメラ、スピーカー類)

POINT

- 接続時に 会社名+氏名+CPDS 番号記入 (サインアウト状態で接続できる場合)
- ・受講確認はチャットもしくはメール (チャット機能は不安定)
- ・質問等：講習終了後30分間メールで受付
- ・在籍確認はピン止め映像で照合
- ・2重申請を避けるため最終段階でCPDS 一括申請

別紙3 Web研修受講に関する注意事項（案）

1. 必要器材等

- ・インターネット環境へ接続しているWebカメラ付きPC。PC用イヤホン等も必要です。
マイクは、今回受講者が使用する予定はありません。
受講中は、ハウリング音防止のためマイクをOFF（ミュート）にするようお願いいたします。
- ・スマホ、タブレットの場合はWiFi環境における使用を推奨します。
（約4時間連続使用となるのでコストの問題と接続容量不足や充電量不足、加熱が危惧されますので、適宜予防措置をお願いします）
- ・上記とともに、マイクロソフト社のアカウント取得が可能で、マイクロソフト社のアプリケーションソフト「TEAMS」がインストール可能な機器として下さい。
・・・無償版でも受講可能
- ・スマホの場合、PCからのメールを受信できるメールアドレスが必要です。
大手携帯会社のメールはPCからの受信を拒否設定している場合が多いです。
一時的に制限を解除するか、他の無償メールアドレスを取得する必要があります。

受講申し込み受付等に関するメールアドレスは、

【ooyabu_t0001@pref.wakayama.lg.jp】（日高振興局 建設部 担当 大藪）です。

2. 受講チェックへの協力依頼

- ・CPDS取得を希望される方は受講中、常にカメラによるチェックがあることをご了解下さい。
また、講師や事務局から指定のあった時間内にチャット、メール等の入力によるログ確認（氏名 CPDS登録番号）を入力するようお願いいたします。
*エントリー時【1】、各講習中【3】回 退出時【1】の 計5回 チェック予定
受講確認が出来なかった方は、申請はできません。

（注）故意に研修を中断させる等の操作行為があった場合、強制遮断します。

3. 不測の事情

- ・不測の事態で、受講を中断せざるを得ない場合、他の受講日が残っておれば、再受講の申し出を振興局の担当へ申し出て下さい。
主催者側のPCに、万が一不測の事態が生じた場合も、申し訳ありませんが、同様の対応をお願いいたします。

4. その他

- ・講習会開催前に練習用の接続テストの日を設けます。
接続テストを行わずに、当日不具合が生じても対応できない場合が多いので、慣れている方でも事前に接続確認は行って下さい。
なお、接続テスト時のURLと講習会当日のURLは別なので留意して下さい。

令和4年度 技術力向上研修のフロー 開催通知～研修受講まで(受講者用)

① <<各建設部>> → 各事業者への案内通知

② 【各受講者】 参加申込書作成(メール添付用電子データ:Word)

受講予定のPC、スマホ等からメールで建設部へ参加申し込みを行う。

* PCからのメールを受信できるメール使用が必須です(各自設定をお願いします)

③ <<各建設部>> 受講者:一覧表作成 氏名、CPD番号、メールアドレス
(一覧表を 検査技術支援課へ送付)

【検査・技術支援課】

各建設部経由で受講者へ接続テスト用URLをメールで送信

【検査・技術支援課】

- ・受講者登録
- ・本番の案内メール送信

- *別通知になる場合あり
- *送信時期は接続テストと時期と前後する。

【各受講者】

・事前に、マイクロソフト社のTEAMSソフトをインストールしておいて下さい。

・受信メールの案内に従って、指定日に接続テストを実施【任意】

* 検索ソフトへのコピーが必要

* 受講者同士の、チャット(LINE的)機能でソフトの起動確認も可能。

接続に失敗する場合は、ほとんどの場合インストールミス か URLのコピーミスが原因です。詳しい方に相談する等して解決を図ってください。

研修受講

研修案内メールから簡単な操作で接続
(開始30分前から接続可能)

受講状況確認結果はメールで通知します

OKの方のみ一括して検査・技術支援課から申請します。

【CPDS取得に必要な受講状況のチェック方法】:詳細は本番前にメールでも説明します。

①講習開始前・後、講習中に チャット機能で 氏名 CPDS番号を入力して 記録をソフトウェア上に残します。

②在席確認、上記作業時間中 Webカメラに姿が映っているかを確認します。

* 上記、チェックで3回以上の未確認があればCPDS申請から除外させていただきます。